

軍事費より生きるための補償を！ 「自粛」より異議ありの声を！
日米安保ではなく、国を越えた民衆同士の真の連帯を作り出そう！

AWC 6月集会&共に生きようネット・パレード (^o^)/

#共に生きる決意を #共に生きようネット・パレード

1、AWCとは

アジア共同行動日本連絡会議（AWC）は自衛隊の海外派遣に反対して1992年に発足しました。韓国やフィリピンなどアジア太平洋地域の社会運動団体と連帯して、戦争や新自由主義グローバリゼーションに反対し、平和で公正な世界を作るために活動しています。また日本によるアジア侵略の歴史を学び、再び日本が侵略戦争を起こさぬように歴史修正主義や民族排外主義の動きに反撃しています。

2、今起きていること

今年1月武漢で新型コロナウイルス（以下、新型コロナ）が蔓延して以降、安倍政権は中国と韓国からの人と物の入国を制限しました。その為、国内ではマスクの他、中国・韓国から輸入していた製品が不足しました。また、突然の学校休校宣言や「和牛券」「布マスク2枚」など、市民の生活を混乱させました。補償なき「自粛」により企業活動が制限され、ホテルや飲食業、中小企業が倒産に追い込まれています。雇用の調整弁として扱われる非正規労働者では、自宅待機や解雇により収入が不安定になり、在宅ワークや特別休暇取得が許されないなど、差別的な扱いも拡大しました。外国人技能実習生やアルバイトで生計を立てている一部の留学生は仕事がなくなり、住む場所を追い出されています。さらに生活保護も受けられません。帰ろうにも飛行機はキャンセルが続き、チケット代も高騰し、とても買えるような状況ではなく、しかも母国に帰れば借金が残るという地獄のような状況に追い込まれています。しかし、安倍政権は何の施策もとろうとしていません。安倍政権は、私たちが在日・在日外国人と共に生きることを阻害しているのです。

その一方で、在日米軍のコロナウイルス感染情報は非公開とされ、「自粛」することなく、軍事訓練のために全国各地を飛び回っています。

また、安倍政権は新型コロナの影響を利用し、憲法に「緊急事態条項」を加えようとしています。

3、行動提起1 集会に参加しよう

AWCでは毎年6月に日米安保条約破棄を求め、国際連帯集会を行っています。アジアの人々と共に生きるためにはどんな社会を目指すのか、今の問題点はどこにあるのかなど、講演や集会を通じて多くの人々と共有しています。

AWC九州・山口実行委員会では今年、6月20日に山口と福岡で外国人労働者の状況についてユニオン北九州の本村さんに講演していただくことにしています。新型コロナの影響で外国人労働者への差別と人権侵害がこれまで以上に過酷になっています。そうした状況の中で、私たちに何ができるのか？ 「共に生きる」とはどういう意味なのかを一緒に考えてみませんか？

4、行動提起2 共に生きようネット・パレードに参加しよう

新型コロナの感染予防のため集会に参加するのをためらっている方もおられます。他にもいろいろな事情で、会場に来られない方もおられます。そういう方々も私たちと同じ思いを持っているという意思表示ができる「共に生きようネット・パレード」を考えました。

一緒に、今の生きづらさやつらさ、あるいは夢や希望を形や言葉にしてみませんか？

つながることで、他の人の思いも知ってみませんか？ 決して、一人ではないはずです。

行動提起1 集会に参加しよう

日時:6月20日(土)13時30分～

場所:<山口会場>

山口県県教育会館 第二研修室 (山口市大手町2-18) 資料代:300円

行動提起2 共に生きようネット・パレードに参加しよう

- ① 紙(フェイスブックページやツイッターからダウンロードもできます)にアジアの人々と共に生きる想いを書きます。
- ② 6月20日(土)のご都合の良い時間に、「共に生きよう!」などの声を上げながら紙を掲げます。その様子を写真に撮り、場所や参加人数、メッセージなどを書き添えて下記連絡先に送るか、AWCの会員に手渡ししてください。フェイスブックページやツイッターに掲載します(写真に撮るのが難しい方もご連絡いただくと幸いです)。ご自身がお持ちのSNSにアップされた場合は「#共に生きる決意を」「#共に生きようネット・パレード」のハッシュタグを付けてください。また、下記連絡先までご連絡いただければ幸いです。

※6月1日から30日までに想いを書かれ送ってくだされば、フェイスブックページやツイッターで紹介します。

連絡先

E-mail: awc_yam@yahoo.co.jp

住 所: 〒753-0092 山口県山口市八幡馬場24-4 連帯労組・やまぐち気付 AWC山口

フェイスブックページ: <https://m.facebook.com/AWCkyuyama>

例) 下記は一例です。

